

♪ サポランド News ♪

2024.3月号
VOL.46

【発行】特定非営利活動法人 在宅支援センターサポートランド二十一

〒819-0380 福岡市西区田尻東3丁目2707-3 TEL・FAX (092) -807-4477

在宅支援センター
ひだまり

〒814-0162
福岡市早良区星の原団地32-104
TEL092-874-5003
FAX 092-874-5009
Email hidamari5003@yahoo.co.jp

障がい福祉サービス事業所
わくわくランド

〒819-0373
福岡市西区周船寺3-3-1
TEL092-834-9963
FAX092-834-9964
Email wakulandworks@yahoo.co.jp

今津特別支援学校 放課後等支援事業
ほのぼのルーム

〒819-0165
福岡市西区今津5413(今津特別支援学校内)
TEL092-806-8182
FAX092-806-8182
Email honobono@dune.ocn.ne.jp

各事業所の活動は <https://www.support-land21.com> で紹介しています。

ニュース・ブログ等更新していますので、毎日ワンクリックのご支援をお願いします☆

★わくわくランド★



日増しに暖かくなってきましたが、まだ朝夕が冷え込む日は多いです。体調など崩されないようお気をつけ下さい。

花粉症といえば 3～4月をイメージする方が多いのではないのでしょうか。ニュースでも取り上げるのはこの時期が多く、スギ花粉やヒノキ花粉といった印象があると思います。しかし、花粉は年中飛んでおり、月によりピークはありますが、九州地方ではイネ科やブタクサ属、ヨモギ属、カナムグラの花粉が一年を通して飛散しています。ちなみに私はスギ(10～3月)・ヒノキ(2～5月)・イネ(3～10月)のアレルギーを持っているため、一年中お薬を飲んでいました。そんな私でも昨年の12月中旬ぐらいから症状を強く感じるようになり、先月からは倦怠感や目のかゆみ・くしゃみに悩まされるほど、大量の花粉が飛散しています。かゆくなってからは遅いと言われているため、皆さんももしかしてと思ったら早めに病院受診をおすすめします。

障がい福祉サービス事業所 わくわくランド
施設長 小林 潤也

日頃よりわくわくランドへのご支援をありがとうございます。

3月の予定

- 2日(土) ひな人形作り
- 3日(日) ぴあマルシェバザー出店(予定)
- 9日(土) ツムツムゲーム
- 16日(土) 陣取りゲーム
- 20日(水) 春分の日(わくわく休所)
- 22日(金) 早帰り(～14:00)
- 23日(土) 魚釣りゲーム
- 30日(土) 壁飾り作り



4月の予定

- 1日(月) 春季休所(わくわく休み)
- 6日(土) 風船バレー
- 13日(土) ストラックアウト
- 20日(土) 紙相撲大会 春場所
- 24日(水) 早帰り(～14:00)
- 27日(土) 壁飾り作り
- 29日(月) 昭和の日(わくわく休み)



★日中活動★



各事業所の、日中活動の様子をご紹介します(*'ω'*)だんだんと暖かい日も増え、外出日和になってきました♪近くの公園へ行ってブランコに乗ってみたり、スタッフと懸垂対決!?をしてみたり(^)ちょっと足を延ばして菜の花も見に行きました☆満開の菜の花畑で記念撮影♪春の訪れももうすぐそこですね(*^^)



今月のスタッフ紹介★

名 前:森田 健一

誕生日:6月15日

行きたい国:フィンランド

好きなこと:楽しいお酒

挑戦中:ダイエット

一言:色々な所で会えるかもしれません、
お気軽にお声がけくださいね!☆



☆多わくわくランド紹介動画☆

<https://youtu.be/WmBhcyF0Pil> で検索。もしくは右の QR コードへ!





在宅支援センターひだまり



寒さの中にも少しずつ春の暖かい日差しが感じられるようになってきました。
今年度も残りわずか、来年度に向けて準備をしながら春をしっかりと楽しみましょう♪
ひだまりでは来年度からヘルパーミーティングを再開することになりました、
日々の業務中でのお困りごとなどを直接お話できるいい機会にもなると思いますので
ご参加よろしくお願いします。

ひだまり 吉村 麻衣子



ヘルパーミーティング

ハラスメント対策について



- ・近年、利用者さんやご家族から支援者に対する“ハラスメント”を耳にする機会が増えてきています。利用者様と1対1になることが多いため、ハラスメントを受けやすい状況があり、また、支援者側からすると、なかなか声に出せないことも多いため、被害が表に出にくいそうです。今回、在宅ケアにおけるハラスメントの現状や対策、また、ハラスメントとクレームの違いについて勉強していけたらと思います。

【介護現場に起こるハラスメント】

- ・厚生労働省が公開している「介護現場におけるハラスメント対策マニュアル」では、

① 身体的暴力 ②精神的暴力 ③セクシュアルハラスメント の3つが示されています。

- ① 身体的暴力・・・身体的な力を使って危害を及ぼす行為

例)コップをなげつける、叩く、蹴る、つねる、唾を吐く、服を引きちぎる等



- ② 精神的暴力・・・個人の尊厳や人格を言葉や態度によって傷つけたり、貶める行為

例)大声で怒鳴る、威圧的な態度で文句を言う、特定の職員に嫌がらせをする、「このくらいできて当然」と理不尽なサービスを要求する、利用者の家族の分の調理や掃除を強要する等

- ③ セクシュアルハラスメント・・・職員が不快に感じる性的な言動や誘い掛け、また性的な嫌がらせをする行為

例)必要がないのに手や腕などの体を触ってくる、ヌード写真を見せてくる、入浴介助中にあからさまな性的な話をしてくる等



【ハラスメント対策】

- ・介護現場でのハラスメントは支援者が我慢してしまうことも多く、また、同じ行為を受けていてもハラスメントと感じるかどうかは個人差があるため、ハラスメントに気づかない場合もあり表面化しにくいといわれています。ハラスメントによって支援者の心身に負担がかからないよう、未然に防ぐためのマニュアルや、ハラスメントが生じた際の対応方法などを定め、事業所・支援者間で共通認識しておくことが必要です。

- ・判断に迷うケースもあると思いますが、“おかしいな”と感じたら、我慢せず、事業所に相談・報告をしてください。1人で問題を抱え込まず、問題を共有し、対応方法を一緒に考え、組織的に対応していきます。

- ・支援について違いがあるとクレームになり、その結果、ハラスメントにつながるケースもあります。提供する支援については手順書に沿った支援を行い、制度や契約外の支援については断ることも必要になります。曖昧にしたり、いいと思ってしたことであっても、認識に違いがあると後々トラブルになることもあるため、迷った際は事務所に確認をお願いします。特に介護保険は、計画書外のことは確認が必要です。

【ハラスメントとクレームの違い】

- ・支援についての改善要求や不満、契約や法令に基づく賠償請求等は目的を達成すればほとんどが収束されます。しかし、ハラスメントは同等の要求でも根拠が不当であったり、過大、理不尽なもので、場合によっては不適切な言動や粗暴な行動により申し立てしてくるものです。その場合は事業所として、毅然とした対応が必要となりますので、すぐに報告をお願いします。

* 正当な改善要求はその内容から貴重な気付きを得られ、支援の質の向上につなげることができるため、しっかりと聞くことが大事です！



ほのぼのルーム



桃の花や橘が彩りを添え、お雛様が春を告げる時候となりました。皆様におかれましては、ますますご清栄の事とお慶び申し上げます。

さて、福岡市こども未来局と、「放課後等支援事業」を受託している福岡市内の各法人との「法人連絡会」が2月14日に福岡市役所で開催されました。一年間の事業を振り返り、報告会が行われました。支援、運営、ヒヤリハットの項目に整理され、各特別支援学校の放課後等支援の課題も浮き彫りになりました。重度の障がいのある児童、強度行動障がいのある児童については、放課後等デイサービスでの対応と合わせて、慣れている学校という場所にある「福岡市放課後等支援事業」の意味合いも深く、福岡市独自の支援事業が多くのご家庭を支援できている事についても共有できました。夏休み等の長期休暇の支援、体調不良のためのキャンセル等の影響など、運営面についても多くの課題が出されました。ヒヤリハットの事例を精査して、さらに管理を見直して、安全に児童の皆さんをお預かりできるように気を引き締めていきます。

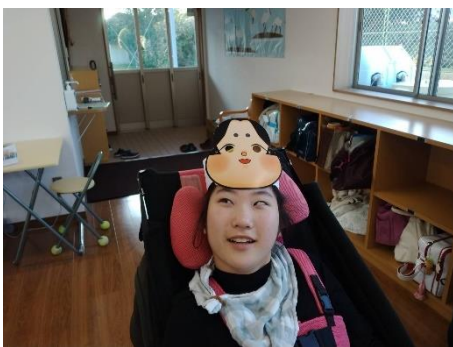
保護者の皆様におかれましては、いろいろご相談いただき、よい活動につながるように、今後ともご協力をお願いいたします。

放課後等支援事業 ほのぼのルーム

管理責任者 山口 孝太

活動のテーマとしては、一人一人の安全の確保を基本に、さらに「心地良さ」を主題として取り組んでいます。光・風・音楽・笑顔・温かい声かけなどを通して、楽しく安心して過ごせる環境の調整を大切にしています。

【活動紹介】



福は内～



豆はどこ？（笑）



僕は鬼になるっちゃん



鬼は外～



狙って狙って！



赤鬼参上！